

『農業新時代』の実現に向けて

県では、令和元年度から5年間の農業政策の指針となる「新ふくいの農業基本計画」を、今年3月に策定しました。基本理念は、「大規模な農業法人や専業農家から小規模農業者まで、すべての農家が活躍できる『農業新時代』」。スマート農業の導入や大規模施設園芸、「いちほまれ」をはじめとする福井米の評価向上などを推し進め、儲かる農業・生きがいを持てる農業を目指します。

スマート農業で変わる

GPS（衛星利用測位システム）を利用して自走するトラクターや、作物の生育状況を撮影するドローンなど、ICT（情報通信技術）やロボット技術を活用することにより、収穫量の増加や作物の品質向上につながるスマート農業。農作業の省力化により、担い手の不足や高齢化などの問題も解決できると期待されています。

県では今年4月、県内の農業法人や大卒、農機メーカーなどで構成する「福井県スマート農業推進協議会」を設立。農林水産省の実証プロジェクトに採択された3地区において、スマート農業導入のための実証実験を始めました。



杉本知事がGPS田植え機を体験

坂井市福島地区
水稲、大麦、大豆の3つの作物を2年間で栽培する「2年3作」では、水稲の収穫と大麦の種まきなどの複数の作業が重なり、規模拡大の障壁となっています。そこで、自動走行トラクターなどを活用して労働時間を3割削減し、収穫量の1割増を目指します。

鯖江市舟枝地区
鯖江市がブランド化を目指す「さばえ菜花米」。有機肥料となる菜の花のすき込みを自動走行トラクターで行うほか、稲の生育状況をドローンで確認。きめ細かに管理し、収穫量を増やします。

小浜市宮川地区
畦の草刈りなど平地に比べ厳しい農作業がある中山間地域。リモコン式の草刈り機や、肥料の量を自動調節する田植え機などを導入し、軽労化を図ります。それぞれの実証実験の期間は2年。得られたデータから、課題を検証するほか、スマート農業機械の実演や研修会を行うなど、スマート農業の導入を推進します。

大規模施設園芸を広める

県では、米に特化した農業から脱却し、トマトや青ネギ、イチゴなどの園芸作物の

生産によって、農業経営の多角化や所得の増加を目指しています。特に推進しているのが、5千㎡級のハウスによる大規模施設園芸です。ICTを活用してハウス内の温度や湿度を管理することで、一年中安定して作物を生産できます。

県内で稼働中の大規模施設園芸のハウスは、比較的暖かい嶺南地域が12か所であるのに対し、嶺北地域では2か所。

県園芸研究センター（美浜町久々子）では、大規模施設園芸を県内全域に広げるため、トマトの生育や収穫量についての研究を推進。ハウス内の温度や二酸化炭素濃度を管理することにより、一年中安定した収穫量を見込めることが分かっています。



ハウスでのイチゴ栽培

た。これにより、嶺北地域の大規模施設園芸のハウスにおいても、年間を通したトマト栽培が始まっています。今後、さらなる収穫量の増大や品質の向上を目指すとともに、新しく取り組む農業者の応援を行い、園芸振興の核として大規模施設園芸を推進していきます。

◎園芸振興課
☎0776・20・0431 FAX0776・20・0650

園芸を楽しく学べる

県民の皆さんに、楽しみながら園芸について学んでもらうため、7月20日、県園芸研究センターに園芸体験施設をオープンします。

メイン施設である園芸LABOでは、トマトを使ったピザづくりや、マイクロスコップによる植物・昆虫の観察といった体験教室を行うほか、野菜の栽培講習などを計画しています。

展示ハウスでは、天井いっぱいまで育った巨木トマトを見ることができ、ほか、野草園では、春・秋の七草といった季節の草花に触れることができます。

施設内の美浜町営レストラン・直売所「こるば」は、健康的なメニューで有名な



園芸体験施設のシンボル「フラワータワー」の植付けを保育園児がお手伝い

◎園芸体験施設（園芸研究センター内）
☎0770320009 FAX0770325243
〒美浜町久々子35-32-1
園 9時30分～17時（7月21日～8月31日は18時まで）
休 月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土日祝を除く）

福井米の評価を高める

昨年本格生産・販売が始まった、福井の新たなブランド米「いちほまれ」。販売店から、「一番期待している新品種」と評価されるなど、全国から注目されています。今後、いちほまれを日本一のブランド米

に育て、「福井はおいしい米の産地」として県産米全体の評価を高めなければなりません。今年、生産量を昨年の3千トンから4千トンへと拡大。販売エリアも、首都圏や関西・中京圏に加え、中国地方や九州にも広がります。

県外のいちほまれファンを増やすため、新たな取り組みも実施。県外の方が福井県へふるさと納税をすると、いちほまれの栽培体験ができる取り組みを始めました。今年5月に県農業試験場で行われた田植え体験には、兵庫県や東京都などから6組が参加。おいしく育つようと、心を込めて苗を植えていました。

◎福井米戦略課
☎0776・20・0429 FAX0776・20・0649



いちほまれの田植え体験